所置管	事業名	令和3年度		支出予算額	令和2年度(見込み)		会後の左向性 (押わら左)
管号	事 未 石	事業計画	事業目標	(前年度支出予算額) (単位:千円)	事業実績	課題	- 今後の方向性(概ね5年)
産業拡	長興センター			375,864 (388,617)			
	産業振興センター管理運営 事業 【札幌市受託事業】	・セミナールーム等利用促進のためのPR(HPの更新含む) ・スタートアップ・プロジェクトルーム入居者の 発掘及び入居者への経営相談等支援	・セミナールームの稼働率:80%以上 ・スタートアップ・プロジェクトルーム入 居率:80%以上 ・利用者アンケート満足度:90%以上	112,527 (116,443)	・セミナールーム稼働率:51%・スタートアップ・プロジェクトルーム入居率:63% ※部屋数ベースは67%・利用者アンケート満足度:88%(上期)	・セミナールーム稼働率、スタート アップ・プロジェクトルーム入居率の 向上	・札幌の産業振興拠点としての機能発揮 ・地域を代表するような企業の輩出
2	中小企業経営セミナー等事 2 業 【札幌市補助事業】	・創業者向けセミナー、経営者向けセミナー等の 開催 ・起業道場(6回で1シリーズ完結)の開催 ・起業志望者向け講座事業の開催	 ・創業塾等:11回/年 ・起業道場:1期(6回)/年 ・起業志望者向け講座事業:4回/年 ・経営者向けセミナー等:26回/年 ・人材育成セミナー:19回/年 	17,100 (21,571)	・創業塾等:10回、延142名参加 ・起業道場:2期(12回)、延34名参加 ・起業志望者向け講座:6回、延205名参加 ・経営者向けセミナー等:12回、延268名参加 ・人材育成セミナー:29回、延664名参加	・創業者向けセミナー受講生のスタートアップ・プロジェクトルームへの入居・ニーズの高い、中小企業の人材育成のためのセミナーの拡大	・創業及び新たな事業分野への進出の促進 ・企業活動を支える人材の育成による企業経営力の強化
	女性起業家交流会実施事業 【札幌市受託事業】	・札幌市内で活躍する女性起業家と起業を目指す 女性の交流の場を創出し、市内の創業の促進につ なげる。	• 女性起業家交流会:参加者70名	(410 (410)	_	・新たな女性起業家の発掘	・札幌市から事業を受託できた場合 に事業を実施
4	北大ビジネスインキュベー ・ション支援事業 【札幌市受託事業】	・インキュベーションマネージャー1名の派遣に よる施設入居企業に対する経営支援	経営アドバイス、マッチング件数:70件情報提供件数:1,600件	4,572 (4,183)	経営アドバイス、マッチング件数:70件情報提供件数:1,600件	・潜在的な入居企業の発掘 ・時代に応じた入居者支援の実施	入居企業の成長による市内の新産 業発展
ţ	。 食品開発支援事業 【札幌市補助事業】	・市場ニーズを踏まえ持続的な商業流通を目的とした新商品開発から販売まで一貫したハンズオン型支援 ・道内1次産業、2次産業の情報収集と市内3次産業の課題の把握と解決に向けたマッチング支援・輸出国に適合した食品開発とマーケティング活動支援	 ・新商品開発のための補助(国内):6件採択 ・展示商談会等出展による支援(国内):4回 ・セミナー等の開催:2回 ・輸出仕様食品開発のための補助:10件採択 	52,000 (55,000)	・食品開発ための補助(国内): 4件採択及び採択先へのハンズオン支援 ・セミナー、勉強会等の開催: 2回 ・輸出仕様食品開発のための補助: 9件採択	・北海道の農水畜産資源を「原料」として供給する形態から、「商品」化し付加価値をつけて製造・販売する形態への構造転換の推進 ・市場ニーズや販路を踏まえた持続的に商業流通可能な商品開発の支援	・企業の商品開発レベルの向上 ・食品加工業の成長・拡大と地元企業による輸出を含めた販売力強化 ・道内食料産業の付加価値の向上 ・市内企業の海外への販売力強化
	食品販路拡大促進事業【札幌市補助事業】	・道産食品の全国流通活性化に向けた支援 ・アジア諸国における道産食品の輸出活性化に向けた支援 ・各国マーケットの需要及び受入状況調査、道内サブライヤーの状況把握、効果的な商談が見込める商材の発掘	・国内流通企業連携取組:アドバイザー派遣:24回 ・国内流通企業連携取組:販促支援:6件 ・国内展示商談会等出展による支援(国内):4回 ・国内商談会等の開催:10回 ・国内セミナー・勉強会等の開催:2回 ・貿易関連相談件数:320件 ・商談サポートによる輸出額:160,000千円	39,402 (40,870)	 ・国内アドバイザー(専門家)派遣:16件 ・国内セミナー、勉強会等の開催:3件 ・国内商談会開催:3回 ・国内販促支援:6件 ・国内展示商談会等による支援:4回 ・貿易関連相談件数:300件 ・商談サポートによる輸出額:160,000千円 	・全国流通への物流コスト及びシステム構築 ・マーケテイングによる販売ターゲット市場需要に則した商品開発 ・仕向地ごとのマーケットに即した戦略的な販路開拓、商流構築 ・輸出商材の発掘	・新規販路拡大への商談及び販売機会の創出 ・道産食品のアジア諸国での販路拡大、プランドカの向上 ・北海道プランドの拡大・認知をきっかけとしたインバウンド増 ・支援先における輸出関連業務の自走化
-	台湾食品海外コーディネー ト事業 【札幌市補助事業】	・コーディネーターの配置による台湾への輸出拡 大(食品海外販路拡大促進事業より分割)	・台湾食関連市場に関する調査・報告:12件 ・販路拡大に関する企業相談・現地商談マッチング:80件	4,500 (5,000)	・台湾食関連市場に関する調査・報告:18件・販路拡大に関する現地商談マッチング及び商談支援:85件	・新規台湾進出企業及び輸出志向企業 の発掘	・道産食品の台湾での販路拡大、ブランドカの向上 ・市内飲食店の台湾進出拡大

所	番	令和3年	令和3年度		令和2年度(見込み)		会然の古白州(押ねこ左)
所管	事業名	事業計画	事業目標	(前年度支出予算額) (単位:千円)	事業実績	課題	- 今後の方向性(概ね5年)
	ASEAN地域食品海外 コーディネート事業 【札幌市受託事業】	・コーディネーターの配置による、マレーシアの 食品市場開拓(新年度プロポーザルで企画提案予 定)	・マレーシア食関連市場に関するセミナー 開催:1回 ・マレーシア食関連市場に関する調査・報告:12件	(3,000	(R3年度新規	現事業)	・札幌市から事業を受託できた場合に事業を実施
	9 食品認証取得支援事業【札幌市補助事業】	・食品の競争力強化に向けたJFS等の認証取得支 援	・食品の製造・加工・提供について品質管理・衛生管理の各種認証取得のための補助:7件採択/年・認証取得に係るセミナー等の開催:3回	19,000 (20,000)	認証取得のための補助:9件採択認証取得に係る情報発信・啓発啓蒙等のセミナー、勉強会の開催:3回HACCP講習会の開催5回	・法令化されたHACCP制度への取組 意識の向上及び啓蒙 ・各企業の取組に対する経営資源不足 (人材・資金)	・HACCP等認証に係る重要性の情報発信及び取組推進への啓発啓蒙 ・国内外への販路拡大を目的と各種食品認証取得により企業付加価値向上支援
	プロダクトデザイナー派遣 10 事業 【札幌市補助事業】	・ものづくり企業の製品開発等の支援 ・ものづくりにおける「デザイン戦略」活用に向けた普及啓発 ・専門家(プロダクトデザイナー)による製品開発から販売戦略までの一貫的支援	ものづくりセミナー: 1回・中間報告会、成果発表会: 各1回・専門家(プロダクトデザイナー)による 支援: 3社	5,400 (5,900)	・ものづくりセミナー:新型コロナウイルスにより中止 ・中間報告会、成果発表会:各1回 ・製品開発プロデューサー及びアドバイザーによる支援:4社 ・Web成果事例集作成(2件):1回	・「デザイン戦略」の必要性の周知と 普及 ・さっぽろ連携中枢都市圏を構成する 市町村の区域内の製造業の競争力強化	・ものづくり企業における製品開発 力や競争力の強化によるものづくり 産業の振興
	小規模企業向け製品開発・ 販路拡大支援事業 【札幌市補助事業】	・小規模ものづくり企業向けの製品開発・販路拡大支援 ・ものづくり企業における課題(製品開発、行政に求める支援策等)把握	・製品開発のための補助:10件採択 ・ものづくり企業等への企業訪問:120件	25,500 (15,500)	製品開発のための補助: 9件採択採択先へのハンズオン支援ものづくり企業等への訪問: 165件	・ものづくり企業の課題のさらなる発掘 ・さっぽろ連携中枢都市圏を構成する市町村の区域内の小規模事業者の付加価値向上促進	・市内ものづくり関連企業の革新的な新製品・新技術の開発支援によるものづくり産業の付加価値向上 ・地域を支える魅力ある企業への成長を促すための企業間連携の構築
	映像産業振興事業 12 【札幌市補助事業】	・国際共同制作促進にむけた取組(助成金活用による制作支援) ・国内外からのロケ誘致の促進による札幌の魅力発信やボランティアエキストラ登録制度等の活用によるシビックプライドの醸成 ・映像の力を活用した他産業へ波及効果の創出・海外のネットワークを生かした映像コンテンツのビジネス機会の創出支援 ・映像コンテスト、ドキュメンタリー講座、ワークショップ、セミナー、勉強会等を通じた映像産業の人材基盤の強化	・誘致した映画・ドラマの件数: 3件・ボランティアエキストラ登録数: 3,500名・映像制作助成金採択件数: 15件	92,453 (103,740)	・誘致した映画・ドラマの件数:3件(うち1件新型コロナウイルスにより撮影延期) ・ボランティアエキストラ登録数:3,300名 ・映像制作助成金採択件数:16件(全てプロモーション映像制作案件) ・国内外映像見本市への出展:新型コロナウイルスの影響により事業中止 ・ロケ誘致をしたアニメ「波よ聞いてくれ」「ホテルローヤル」等を活用したシティプロモーションの実施 ・地場映像産業活性化のためのプログラム(学生向けワークショップ(5回)、一般・従事者向けセミナー(5回))の実施 ・学生映像コンテスト、ドキュメンタリー講座、札幌映像コーディネーター勉強会の実施	・映像撮影コーディネーター制度の意義と活用 ・他産業との更なる連携 ・地場の映像産業のビジネス機会の創出	・ウィズコロナ、アフターコロナにおける新たな映像需要の下での映像産業振興(地場映像産業の企画力・競争力の強化、成長分野への支援、人材基盤の強化等) ・映画、ドラマ等のロケ誘致や映像のブロモーション効果を通じての多様な産業への経済波及効果、地域全体の活性化(観光客誘致や道産品の販路拡大等)
中小	企業支援センター			93,000 (25,191)			
	1 中小企業支援センター事業【札幌市受託事業】	・中小企業者等が抱える経営課題解決に向けたアドバイザー派遣 ・創業・雇用創出支援資金の事後フォローアップによる継続的な支援体制の構築 ・オンライン機能拡充による経営相談窓口の支援強化 ・女性中小企業診断士による女性向け起業前後の経営支援 ・社会保険労務士等による求人方法、採用計画、テレワーク導入などへの経営支援の強化 ・創業・雇用創出支援資金並びにセーフティネット認定申請に係る適切な相談・融資受付	・企業訪問等による事後フォローアップ: 60件 ・経営・融資相談件数:2,800件 ・融資あっせん件数:60件 ・女性中小企業診断士による女性向け起	93,000 (25,191)	・アドバイザー派遣:年間2日(1社) ・企業訪問等による事後フォローアップ:43件 ・経営・融資相談件数:2,700件 ・融資あっせん件数:42件 ・女性中小企業診断士による女性向け起業・経営相談窓口 年間52日 ・社会保険労務士等による「さっぽろ人材サポートデスク」 年間96日 ・新型コロナウイルス感染症対応緊急相談件数:37,600件(来訪13,800件,電話23,800件) ・セーフティネット認定申請受付件数:15,300社(コロナウイルス感染症に対する金融緩和措置)	・広報強化による利用促進 ・斡旋先への事後フォローの徹底、優良先の発掘 ・「さっぽろ創業支援プラザ」の利活用 ・融資斡旋以外の経営支援の充実 ・女性起業家へ支援窓口の周知 ・中小企業等へ人材確保窓口の周知	・国や北海道・札幌商工会議所などの専門家派遣事業との連携 ・さっぽろ産業ポータルサイト・メルマガや税理士情報などを活用した創業支援資金等の広報強化 ・支援センター職員のアドバイスカの向上 ・中小企業者への円滑な資金調達の支援と質の高い経営支援 ・他中小企業支援機関との連携強化による有効な情報提供

所番管号	事業名	令和3年度		支出予算額 (前年度支出予算額)	令和2年度(見込み)		今後の方向性(概ね5年)
管号	争 耒 省	事業計画	事業目標	(削年度文出予算額) (単位:千円)	事業実績	課題	ラ俊の万向性(慨ね9年)
エレク	トロニクスセンター			194,768 (202,783)			
2	エレクトロニクスセンター 管理運営事業 【札幌市受託事業】 技術開発室支援事業 【財団自主事業】	・会議室等利用促進のためのPR ・技術開発室入居率向上のための誘致活動	• 年度末入居率:85%超(技術開発室)	69,451 (74,647) 35,549 (36,590)	•年度末入居率:81.5%(技術開発室)	・施設・入居企業の取り組みのPR ・技術開発室の入居率の維持・向上	・実証実験の場としての利用等、エレセン・テクノパークの新機能の提示・活用
3	I o T 推進コンソーシアム事業 【札幌市補助事業】	・AI、IoTなどのIT技術と企業が持つ蓄データを融合した、市内IT企業が関わる新たなジネスの創出や参画支援など、産学官連携によコンソーシアム(AI部会:Sapporo AILabの運営 ・市内IT企業による先進的IT技術の社会実装向けた実証や、自らが新たなサービスや製品を発し、市場参入及び拡大を目的とした取組に対る費用の補助 ・地場のエンジニアを対象とした、先進的IT 術を中心とした普及・啓発セミナーの開催 (Developers Festa Sapporo、テクニカルセミナー、等)	ビる) ・A I 部会や I T業界団体との共催主催によるイベント開催(市内 I T企業が関わる、A I や I T技術のビジネス展開加速を目的): 4回程度 ・先進的 I T技術に関するセミナー(Developers Festa Sapporoなど)の集客:延べ200名	36,512 (37,662)	・AI人材育成講座(いずれもハンズオン形式にて「AIX経営(実践編)」、「初心者向けAIエンジニア育成」を82回、「を実施(4h/回を全8回開催):延べ52名・AI部会、ICT活用普及促進部会主催によるイベント(AI部会主催イベント2回、CT活用普及促進部会3回):延べ300名・ITビジネス創出支援事業課題解決特化型・ITビジネス創出支援事業課題解決特事業」に参画(産学官共同参画:観光地周辺を促す実証調査、・用で対する研修(普及・啓発セミアプリ制作をアプリ使用による観光地周遊を促す実証調査、等)・先進的IT技術に関する研修(普及・啓発セミナー・イベント:Developers Festa)の集をにより無観客開催、収録配信):講演動画閲覧者334名(2021年1月中旬時点)	・新技術やデータを活用し、時代の ニーズを踏まえたビジネスをデザな育な できる高度な一大材の継続的した 最新技術の支援と継続的したよりな ・最新技術トレンドを捉えたよりな ・最新技術の実施 ・最新技術研修の実施 ・Aー、た市内と ・Aー、た市内と ・Aー、た市内と ・Aー、た市内と ・Aー、た市内と でしたで でしたで でしたで を活用した自社ビジネスの を活力を ・国材がを ・国材活用で ・国材活用 ・国材で ・国材で ・国材で ・国材で ・国材で ・国材で ・国材で ・国材で	・市内 T企業が関わる、 T技術活用による新しい製品やサービスが創出される環境の醸成 ・最新の技術・サービスを提供する経営者・技術者のコミュニティの形成 ・ T (産業)が持つ魅力や社会貢
4	T利活用ビジネス拡大事業 【札幌市補助事業】	・ T利活用拡大の啓蒙普及セミナーや、 T 術活用によるビジネスイノベーション事例の紹 セミナーを開催 ・市内 T企業と他産業分野の企業とのマッチ グを最終目的とした、 T利活用ニーズ調査及 交流会の開催 ・ T利活用促進に向けたユーザ企業向け戦略 Tシステム開発費の補助 ・ウェットラボ入居企業を対象とした、研究開 に係る補助金の交付	介・ニーズ調査対象:運輸業、製造業(食) 分野、10~15社程度。交流会(IT企業 及び他産業分野の企業が数社程度参加する、提携・契約を視野に入れた小規模ディスカッション形式) ・ITの導入手順と経営に詳しい専門家などの派遣支援:10件程度(IT利活用促進事業費補助金の申請を見据えた支援)	26,900 (27,900)	・ T利活用ユーザ企業向けセミナー: 2回実施 参加者: 200名(札幌イノベーションセミナー秋・春) ・ニーズ調査対象: 運輸(札幌地区トラック協会) 8社、食(菓子工業会) 5社上記調査対象とIT企業による交流会: T企業延べ24社参加。 ・ Tコーディネータの活用等も含めた、ユーザ企業のマッチング支援: 3件 ・ T利活用促進事業費補助金: Withコロナ版として実施、2社採択	・セミナーやマッチングの結果のフォローアップ ・他産業企業との効果的なマッチングにつながるIT化のニーズ調査及び掘り起しの実施 ・経営とのバランスを考慮したIT導入に向けたアドバイスができる専門家を積極的に活用し、IT利活用を目指す中小企業の戦略的IT投資の促進	・ T業界全体のリーディング・カンパニーとなる市内IT企業の育成 ・様々な産業分野と市内 T企業との連携による札幌発となる新サービス及び新サービスの創出
5	DX推進事業 【札幌市補助事業】	・市内 T企業のクラウドサービス事業者への 換の促進に向けた、DX普及促進セミナーの実 ・市内中小企業の商取引におけるクラウドサー スの利用促進に向け、クラウドサービスを展開 ている市内 T企業と他産業分野との交流会の 施	施・DXマッチング交流会:2回程度開催 ビ (①他産業分野の企業を対象とした T企し 業が提供するクラウドサービスの紹介・展	4,645 (0)	(R3年度新規事業)		・商取引におけるデジタル化対応の促進(クラウドサービスのビジネスにおける積極活用) ・大容量高速通信(5G、Wi-Fi6など)を見据えた新たな企業価値の創出(産業横断的なモデルケースの創出)
6	× R普及促進支援事業 【札幌市補助事業】	・×R技術活用による新ビジネス創出を目指しBtoB向け×R普及促進イベントを開催し、技術の普及促進やコミュニティ形成等の機運を成	本 Jyp Eybibition の即席古塔	(900)	(R3年度新規事業)		・x R市場への参入企業の更なる促進及び国内外にアピールできるxR商材創出への支援

所管	番 事業名	令和3年	王 度	支出予算額 (前年度支出予算額)	令和2年度(5	見込み)	- 今後の方向性(概ね5年)
管	号	事業計画	事業目標	(単位:千円)	事業実績	課題	一一フ後の月間性(概ね3年)
	Tイノベーション推進事7 業 【財団自主事業】	・今後注目すべき新技術やITを活用したイノベーション事例などの調査及びモデル事業の実施 ・学生や若年層を対象としたプログラミングな ど、IT業界に興味を抱かせる啓発セミナーの開催	・新技術活用の事例紹介セミナー:1件 ・市内 T技術者を対象とした実践的研修 (又はワークショップ):1件	2,982 (3,707)	・市内IT企業向け先進的技術セミナー(海外技術動向)の実施(オンライン開催) ・若手の市内IT技術者を対象としたキャリアデザイン研修(ワークショップ)を実施(オンライン開催) ・学生や若年層を対象としたプログラミングなど、IT業界に興味を抱かせるプログラミングセミナー(Break Through)や、小中学生を対象とした体験イベント(ジュニア・プログラミング・ワールド)をオンラインにて開催	・次世代の新技術に係る情報収集と、 市内 T企業への迅速な展開 ・若い世代を T業界に引き込み、人 材として定着・確保していくか	・新技術を応用した新しいサービス モデルの創出や、必要とされる人材 育成に資する機能の提供
	I C T 活用プラットフォー A 以関連事業 【札幌市補助事業】	・H29年度に構築した「札幌市 I C T 活用プラットフォーム」の維持管理及び運営 ・オープンデータの可視化の推進に向けたモデル事例の創出等 ・他のプラットフォームとの連携を含むデータ利活用促進に向けた調査・研究	・位置情報付きオープンデータの可視化による情報発信:2件 ・他のプラットフォームとの連携によるデータ利活用事例の創出:2件	17,829 (22,277)	・H29年度に構築した「札幌市ICT活用プラットフォーム」の維持管理及び運営 ・スマートシティ実現に向けたプラットフォームの機能拡充に係る要件定義及び改修 ・官民が保有するデータのオープン化及び利活用の促進	・データ利活用の促進に向けたモデル事例の発掘・創出 ・他のプラットフォームとの連携を含むデータ利活用促進に向けた調査・研究	・データ利活用事例の発掘・創出 ・事業分野・事業領域の拡大
イン	゚タークロス・クリエイティブ 	・センター(I CC)		50,551 (57,059)			
	1 【CC施設管理運営事業 【札幌市受託事業】	・入居者、プロジェクトメンバー間の情報交換やモチベーション向上を目的としたコミュニケーションの活性化に関する取組 ・新たなプロジェクトの創出やクリエイター及び企業との交流の場として更に施設利用が促進されるよう、ネットワークの構築を図る取組 ・札幌メディア・アート・(学生を含む)の支援に関する取組の実施・クリエイター提案型の課題解決プロジェクトの創出・クリエイター提案型の課題解決プロジェクトの創出・クリエイター提案型の課題解決プロジェクトの創出・クリエイターによるコースをである。よのは、クリエイターの主、クリエイターと他産業との連携によるントクリエイターによるでは、クリエイターによるでは、クリエイターによるでは、クリエイターであるが、他産業企業との連携によるシアイターでは、クリエイターを関連市場の拡大、他産業企業との連携によるシアイターでは、クリエイターを関連市場の拡大、他産業企業との連携によるシアイターでは、クリエイターでは、クリエイターであるが、人の連携によるである。	・入居者、プロジェクトメンバー間のコミュニケーション活性化イベント(3回以上) ・有益なプロジェクトやクリエイターの発掘及び関係構築を目的としたクリエイティブ関連イベント等への参加(3回以上) ・若手クリエイター(学生を含む)の人材育成に資する取組(1回以上) ・プロジェクト創出件数:5件 ・クリエイター向けネットワーキングイベント(5回以上) ・クリエイティブ活用連携促進イベント(5回以上) ・クリエイターと他産業の連携によるクリエイティブ活用を促進する補助金の交付:1,000千円×4件	28,551 (32,059) (22,000 (25,000)	 クロスガーデン利用者数:月平均300名 クリエイティブルーム入居率:75% ※部屋数ベース プロジェクト創出件数:4件 ・クリエイター向けネットワーキングイベント:6回開催 ・クリエイティブ連携促進イベント:2回開催 ・クリエイターと他産業の連携によるクリエイティブ活用を促進する補助金(コンテンツ活用促進事業費補助金):採択5件 ・コーディネーター相談対応件数:75件 ・他産業連携マッチング件数:15件 	・クロスガーデンのイベント利用のスケジューリング等、円滑な運用 ・クリエイティブルームの入居促進 ・有望なプロジェクトの集積 ・各種メンバー間の情報交換及び融合 ・他産業におけるクリエイティブ活用の意欲の低さ ・クリエイター提案型の課題解決プロジェクトの発掘・創出 ・登録プロジェクトのビジネス化促進	・札幌のクリエイティブ産業の振興 拠点となる各種事業の実施 ・ICCを拠点とする高い競争力を持 つ札幌のクリエイティブ産業の確立 ・市場開拓のための各団体・業界と のネットワーク形成
財団	プロジェクト			16,390 (6,266)			
		・スタートアップ創出関連業務の受託と創業支援 及び施設のあり方(機能と役割)の見直し検討 ・広報及び情報発信力の強化 ・オープンデータを始めとするICT利活用の推進 ・特命事項に係る企画、立案及び総合調整	・「札幌・北海道スタートアップ・エコシステム推進協議会」の事務局ほか支援業務の受託 ・SNSを活用したプロモーション、ホームページのリニューアル等による広報力強化 ・ICT活用プラットフォーム(DSCS)の運営及びIBSARD関連事業の管理 ・財団における情報の共有化及び各拠点間や各事業間の連携強化、人材育成、働き方改革ほか	16,390 (6,266)	・札幌市スタートアップ創出関連業務の受託 ・テレワーク制度の導入 ・財団内の情報共有と拠点間及び事業間の連携推進 ・新型コロナ禍での新規事業(オンラインイベント受託)の試行 ・札幌市立大AIラボとの連携 ・札幌市東京事務所との連携セミナー開催	・将来を見据えた組織力の強化と人材育成 ・企業支援のさらなる強化 ・施設のあり方(機能と役割)の見直 し	・諸課題の解決・指定管理の継続・自主財源の確保、拡大